

おさらぎ じろう

大佛次郎の 住まいをめぐる ヒストリ 鎌倉 そして 横浜

2020.9/12 土 ~ 12/25 金



横浜

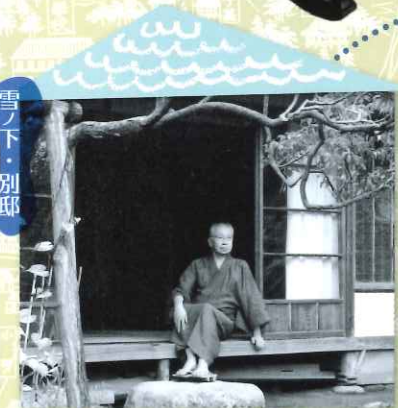
私は明治三十年十月九日に
横浜市英町十番地で生まれた。

これからも、
いや死ぬまで見守って行きます



雪ノ下・自邸

私は本の中に埋もれて暮している。



雪ノ下・別邸

路地をへだてて別の棟を持ち、
客もそちらでするようにした…



長谷

物を書き始めた頃、
鎌倉の長谷の大仏の裏に住んでいた。

僕は小さい電燈のついた家の中へ妻と落ち着き、
小猫を貰って来て飼った。



材木座

大佛次郎記念館をめぐる
たてもの謎解き
「猫からの招待状」

開館時間 10:00~17:00 (最終入館16:30)

休館日 毎週月曜日 (祝休日の場合は翌平日)

観覧料 一般/200円 中学生以下/無料 20名以上の団体は150円

※横浜市内在住の65歳以上の方は無料。 ※障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料。 ※毎月23日(市民の読書の日)と第2、第4土曜日は高校生無料。
※新型コロナウイルス感染症の状況により、内容等が変更・中止となる場合がございます。大佛次郎記念館ホームページで、最新の情報をご確認ください。

1914年(大正3)発行「鎌倉遊覧名所全圖」、大佛次郎旧蔵

大佛次郎記念館 The Osaragi Jiro Memorial Museum

(公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団)

〒231-0862 横浜市中区山手町113(港の見える丘公園内) TEL:045-622-5002 FAX:045-622-5071 <http://osaragi.yafjp.org>

協賛 株式会社浦辺設計/株式会社ボンノパドル/横浜高速鉄道株式会社/大佛次郎研究会

beyond
2020

おざらぎ じろう

大佛次郎の 住まいをめぐる ヒストリ

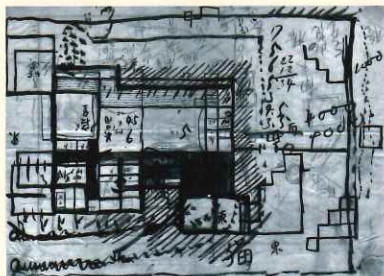
鎌倉 そして 横浜

2020.9/12 土 ~ 12/25 金

鎌倉



町の大工たち、鎌倉雪ノ下 大佛邸上棟式 1929年(昭和4)4月



大佛次郎による大佛邸新築図案 1929年(昭和4)頃



鎌倉雪ノ下別邸にて 1966年(昭和41)頃

横浜



大佛次郎記念館が開館した頃の港の見える丘公園、横浜山手町 1978年(昭和53)頃

Instagramはじめました!

アカウント名: 大佛次郎記念館

※ご来館のフォローには、
当館オリジナルグッズをプレゼント!

フォロー
してね



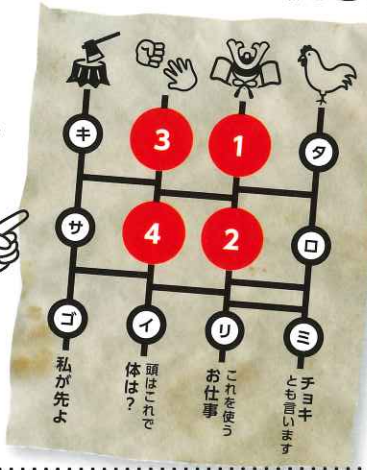
【関連イベント】
たてもの謎解き

「猫からの招待状」



展示期間中、
館内にて開催!
正解者には
当館オリジナル
《猫ふせん》
プレゼント!!

この謎を
解いて
みよう



【次回展示】

2021.1/6(水)~4/18(日)

🐾 テーマ展示

「コンとコトン 大佛夫人と白猫ものがたり」

🐾 大佛次郎×ねこ写真展2021

🐾 スポット展示

「大佛次郎のフランス紀行〜パリ猫編」

全館
ネコ尽くし

【関連イベント】文学ウォーキング

「浦辺鎮太郎の仕事

〜3つの建物の魅力をめぐる〜

建築家・浦辺鎮太郎の作品である
大佛次郎記念館・横浜開港資料館・
神奈川近代文学館。3つの建物の
魅力をめぐるウォーキング。

日 時: 11/23(月・祝)

10:00集合 12:30解散(予定)

参加費: 800円(保険料含む)

案 内: (株)浦辺設計・西村清是氏

申 込: 9/12(土)よりEメールで受付

*詳細はホームページでご案内します。

建築家 浦辺鎮太郎の仕事・横浜展
都市デザインへの挑戦

2020.11/14(土)~12/13(日)

時 間: 10:30~18:30(入館は18時まで)

入場料: 大人1,000円、大学生500円、

高校生以下無料

場 所: 赤レンガ倉庫1号館2Fスペース

主 催: 浦辺鎮太郎建築展実行委員会

*当館チケット提示で入場料100円割引

会場ホームページ

<https://akarenga.yaf.jp.org>

展覧会ホームページ

<https://urabeten.jp>

△VCE: 夕景の顔



電車

- みなとみらい線(東急東横線直通)元町・中華街駅から徒歩8分(6番出口からアメリカ山公園経由:エレベーター有り、5番出口から谷戸坂またはフランス山経由)
- JR根岸線石川町駅徒歩20分

バス

- 神奈川中央交通バス11系統(桜木町~保土ヶ谷駅東口)
- 市営バス20系統(山手駅~桜木町駅)
- 「あかいくつ」号中華街・元町ルートにて港の見える丘公園前で下車、徒歩2分。